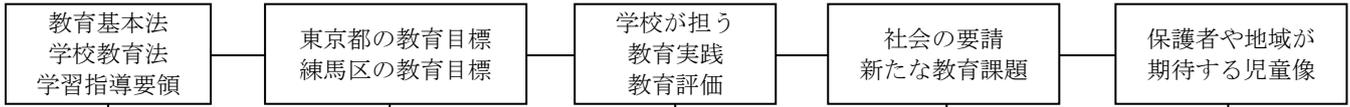


＜学力向上を図るための全体計画＞



本校の教育目標

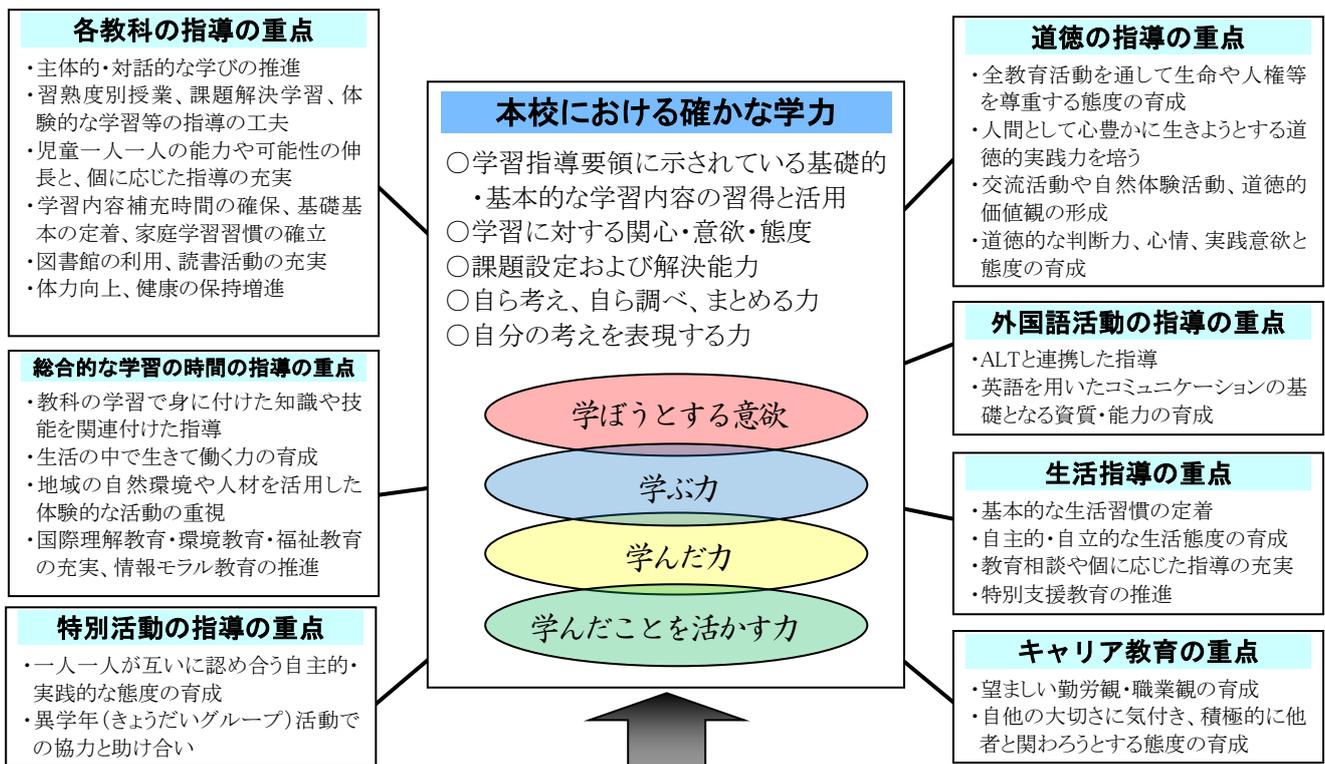
「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指し、人と自然を大切にする
○元氣な子 ○考える子 ○仲よくする子

今年度の学校経営計画

〔中期経営目標〕：6年間の系統性を踏まえた授業実践により、基礎的・基本的な学力の定着を図ると共に、指導方法および評価の改善を図る。

- 〔今年度の目標〕
- ①授業研究を通して、教員の授業力の向上を図る。
 - ②基礎的・基本的な学力の確実な定着・伸長を推進する。また、言語活動を指導に位置付けるとともに、各教科・領域で培った知識・技能を「生活科」「総合的な学習の時間」等に活用する。

- 〔具体的な方策〕
- ①年間指導計画に基づいた計画的な学習指導
 - ②OJTと連動した授業公開の日常化
 - ③指導と評価の一体化（授業・単元のゴールを明確にした指導）
 - ④学習規律、基本的な生活習慣の指導の徹底
 - ⑤読み・書き・計算の反復練習を中心とした家庭学習（学年×10分）
 - ⑥道徳教育全体計画に基づく実施と評価
 - ⑦「授業改善推進プラン」に基づく授業実践と各教科・領域の指導・評価計画の定期的な修正



本校の授業改善に向けた視点

指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	幼保小連携・小中一貫教育の重点
<ul style="list-style-type: none"> 算数科における習熟度別指導による基礎・基本的な学習内容の定着 個に応じた指導の工夫 学力向上支援講師の活用 1時間一工夫の教科指導 授業のまとめを明確にした授業づくり ALTの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 行事の精選 時間割の工夫による授業時数の確保 朝学習の実施 夏休み補充教室の実施 読書旬間の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 「意欲的に書こうとする子の育成～書く力を伸ばす指導の工夫～」を主題とした校内研究の推進 外部の研修への参加、情報の共有 OJTの計画的推進 全教員による授業公開 	<ul style="list-style-type: none"> 学力調査等を用いた児童の実態調査と指導の改善 教科等の評価計画の改訂 児童による授業診断の実施と活用 保護者や学校評議員による評価の活用 PDCAによる指導の振り返りと改善 	<ul style="list-style-type: none"> 学習支援ボランティアの活用 教育関係機関との連携 地域を活用した体験的な活動の場 社会福祉施設や幼稚園等との連携 学校評議員の授業参観および諮問 	<ul style="list-style-type: none"> 近隣幼稚園、保育園との交流 大泉西中学校区での研究（課題改善カリキュラム、教育課程） 教師間の相互交流を通じた児童の実態把握と系統的な学習指導、生活指導の充実

検証方法…教員の自己評価の実施（年2回）、児童・保護者による学校評価（年1回）の実施、授業中の行動や発言の観察、ノートやプリント・学習カードの記述、作文・新聞などの作品や実技の様子、ワークテストや小テストの結果を見取る。